

# ヤギさんに出会う



いもねえさん

## 英語も通じると楽しいね

---

マレーシアではマレー語、英語を使うようだ。

私は普段の生活では、もちろん日本語だけ、それも一人暮らしだから言葉を発しない日もある。

今回、マレーシアへ行って、やっぱり英語をしゃべれたらいいなと思ったね。

そして、これまでの人生で習ってきた英語っていったい何だったんだろう、とも思った。

使わないと日本語だって忘れるし、語彙も少なくなる。

さらには年々、アレだのコレだのとなかなか言葉が出てこなくなる。

マレーシアで息子が言った、あなたねえ、しゃべらないと死ぬよ。

現地でだまっていたのでは、何もすすまないし、できない。

英語で聞かないと、どうにも身動きができない、意思表示しないとね。

とにかく外国に行く時は、英会話より、多くの単語だ。

単語を連発して、語尾を上げておけばいいのだ。

そう思うとなかなか楽しい、通じるとなお楽しい。

外国では2をチューと発音するのに、なんで日本ではツーと教わったんだろ。

グッドモーニング、サーなんて言ってなかったよ、グーモーニーだったよ。

どうして、そのように教えてくれなかったんだろ。

その年にならないとみえてこないもの。

---

久しぶりに編み針を持った。

小物を作ってほしいといわれ、二つ返事で引き受けた。

もともと好きな事だ。

こんなはずではなかったのに手元が良く見えない。

夜だからなおさらだ。老眼鏡をかけているのに。。。

昼間の天気の良い日にならバッチリだ。

話をする時も単語がすぐには出てこない。アレとかコレとか。。。

それでなくとも回転が悪いのに、理解も遅いし、新しい機器の操作は何度聞いてもダメ。

わざとやってるんじゃないんだけど、つい笑ってしまうと、それが気に障るのかなあ、若者には。。。

私は私で情けない気持ちでいるんだけど、

若い人はイライラするんだろうね。

字が小さすぎて見えないことも多い。

もっと大きな字で書いてくれない？それも濃く。

その年にならないと、こういうことって見えてこないのね。

## 2日続けての電車トラブル

---

子供の大学祭に行くために上京した。

初日は東横インに行くだけだ。

時間はたっぷりある。

習志野駅で人身事故とのことで、復旧の見込みはたたないとの放送。

メモしていたのと別の方法で向かわねば、、、

駅員さんは、頭の中は路線図がみごとにつまっているんだろうね、

行きたい場所を言うとすぐに迂回路の方法を教えてくれた。

スカイツリーも見えたし、ラッキー！

初めて船橋ららぽーとに行けた。

翌日も。

品川まではスムーズ、乗り換えて、一駅で大井町というのに、またトラブルの放送。

線路に何か物体があるので運転見合わせと。

これまた復旧の見込みたたないと。

電車からはどんどん人が降りてどこかに行ってしまう。

又駅員さんに聞く。

大崎まで行って、りんかい線ですね、と。答えるの早っ！

初めて乗ったよ、こんな、線に。

久しぶりに上京して、2日続けて電車のトラブルに出会うなんて。。。。

都会に住むって大変だね。

でも、みんなじっとガマンして待ったり、方法を考えるのね。日曜日のせいかなおだやかなのね

。

## 少し変身！

---

末子の大学祭に行くのに、東横インを出たものの、ちょっと早い。  
通りに美容院が開いていた。  
すいてる。

この際だ。少し変身してみよう！  
白髪染めも明るい色に。カットも前髪短く。  
トリートメント、眉毛カットも。  
仕上げは、変身してみよう、、、ワックスで毛先をとばす。  
お似合いです、なんて言われて、、、。

なかなかいい感じ。  
仕事上とはいえ、やさしく扱ってもらおうと嬉しいものよね。  
ありがとう！

## の～んびり温泉

---

大井町の阪急アワーズに泊まった。

レディスフロアを予約していた。

備え付けの部屋着でレディス専門のエレベーターで降りて温泉に。

もともと温泉は苦手。すぐにのぼせるしだいたいがせっかちな性分。

1時間30分はここで過ごすぞの意気込みで行った。

いや～、13もの温泉が。。。。

サウナみたいなのは10秒で出た。

寝湯は気持ちよかったなあ、、、露天で10センチほどのお湯に横になる。

みんな身体にタオルをかけて寝ている。きもちいい～

私の両隣の方は全然動く気配なし。リラックスしてるんだらうなあ。。

一番気持ちよかったのは、低温風呂だったかな？名前が違うかもしれないけれど体温に近い温度で小さな泡が出ていた風呂だ。これだとのぼせない。寒くもないし、熱くもない。

レンタルのタオルの人が多かった。

きっと仕事の帰りなんだろうな。疲れが取れそうだ。

又、あそこに泊まろうっと。

## 元気なうちに動くぞ

---

体調にとっても自信がなかったけど。

でも、思い切って出かけたら、案外と動けた。

都内に出ると、同年代の人の若いこと！

楽しそうに、朝からオシャベリしつつ笑いつつ颯爽と歩いている。

きっとお昼は、どこかでバイキングを食べるんろうな、そういう勢いだ。

走るのは無理だけれど、長い階段を上るのは無理だけれど、

船橋ららぽーとに行ったら、あちこちに椅子があった。

どうぞ座ってお休み下さい、というように。

年々体力はなくなってくるんだもの、いつか行こうなんて思っていたら、行く気力までなくなっ  
てしまいそうだ。

行こうと思った時が行き時だ。

やろうと思った時がやり時だ。

## 体重の微調整開始だ

---

マレーシア、続いて上京。

ここぞとばかり良く食べた。

キャーッ、そういえば何かウエストがキツイ。

体重計に乗ってビックリ。

まあ元の生活に戻れば、体重は元にもどるんだけど、それでも微調整は必要だな。

毎日、朝晩体重計に乗ること、これが第一歩だ。

さあ、1ヶ月で元にもどそう！

くれぐれも大きなサイズの服を買うのはやめよう！



## たまには勉強もいいもんだ

---

末子の大学祭に行ってみた。

次男はヒマだから行ってみるかな、と。

大学で待ち合わせ。

いたいた！模擬店に。楽しそうだった。それだけで私はほっとしたというもんだ。

次男は大学祭のパンフレットを見つつ、

ここ行ってみようよ、と示したのは「高分子材料に変革をもたらす超分子ネットワーク」という講演会。

えっ、ナニコレ！

まあいいか。次男にさそわれなければ絶対に行くことはないし、何の分野なのかもさっぱりわからない。。。。

入口でもらったのは、立派なカラーコピーの資料だった。

人はあんまり入っていなかったけれど、さすがにひやかして来た人はいないよなー。

大きな階段教室だったけれど、へ～、今の椅子って座るところにクッションがついてるんだねー。

私の頃は、板だけだったけど。座り心地いいわ。

話はわかったようなわからないような、ま、わからなかったという方が正しいね。

何で私がそこにいるのか、そもそも不思議な光景なのだから。

勉強したような気にはなったけれど、何の勉強をしたのかは。。。。。

次男はメモをとっていた。基礎の基礎だね、などと言っていたけれど。。実験もやらせてもらっていたけれど。。。

私は少し学生気分を味わったというところかな。

## お一人様の旅だってさ

---

津田沼の東横インで朝食。

ここおじゃましていいですか、と一人のおそらく同年代の人の席に行った。

どうぞどうぞ。

おばさん同士はすぐに話がはずむ。

これぐらいの朝食がいいですよ、軽くて。もうたくさん食べようと思いませんよねー。

一人旅で、いつも東横インを利用するんですよ、と。

あちこち行きましたよ、気楽ですもの、と。

新潟に帰ったら又自給自足のよう生活になるんですけどね、と。

あら、同じですね、自給自足めざしてます。

私も、一人旅のようなものだ。

こんな一人の人に眼がいくことが多いのか、実際に多いのか、、、

友人のお母様は、青春18キップで京都通いだそうだ。岐阜から快速で行けるからだそうだ。

私もそんなのしたいな～。

## ヤギさんに出会う

---

ヤギを飼っている人がいる。

ほとんど動物には無縁の生活なのだけれど、ヤギを見てからというもの、新聞の記事に何だかヤギの特集でもしてるのかと思うぐらいに眼がいつてしまう。

過疎の町で共同でヤギを飼うとか、、、

ヤギと暮らす人とか、、、

楽しそうだ。

ヤギがいるというので見に行った。

まずは観察。

1時間ぐらいいたけれどずっと草を食べていた。ずっと口が動いていた。

コホンコホンと咳をすると、その時は反応してこちらを見るのが面白い。

そうか、ヤギねえ。。。。

そのヤギは何人かで飼っているということを知った。

少しでも参加させてもらおうとお願いした。

そのヤギは乳搾りとかではなくて堆肥作りとのことで、草を刈ったりしたものを置いておけばいいとのこと。

時期になったらみんなで小屋を掃除して堆肥を集め、必要に応じて堆肥を持って行ってもいいということだった。

早速、マグサを刈って車のトランクに入れて運ぶ。

あげない方がいい餌もあるのね、そして少々飢えさせてもいいのね。

土曜日か、日曜日、草を持ってヤギに会いに行くことにしよう。

明日はビワの葉を切って持って行こう。ヤギさんきっと喜ぶな、楽しみ！

## ひまわり その後

---

ひまわりのタネは乾いたものの、いつまでにフクシマに送ればいいのかと

ひまわりプロジェクトのホームページを開いてみた。

まだまだ大丈夫だ。

今、半分ぐらいタネ取りができた。少しずつやっていく。

ホームページには、たくさんの方々の画像やメッセージが流れていた。スゴイね。

私、写真コンテストに応募したの。

あっ、私のだ！

私が送ったひまわりの写真、そしてメッセージも流れていた。

感激！

この写真が、フクシマのどこかにある、と思うと身震いするほど嬉しい。

そして目に留まって元気づけることができたのなら、もっと嬉しい。

忘れてはいけないね。

またせっせとタネ取りを続けよう。

もうこんな時期かー

---

今日の仕事は午後から。

12時過ぎ、高校生のペアが仲良く歩いている。

そうかー、きっと期末テストなんだろうなあ。。。。

昨年までは末子が高校生だったから、期末テストの時期もだいたいわかったけど。

子供がおらんようになったら、こういうこともわからんようになるねえ、、、

と妹と話した。

妹はもう10年以上も学校とは縁がなくなっている。

私なんか、今日が何曜日かもわからんよ。

ハハハ、ハハハ。

## いつまで働くか

---

65歳まで再雇用をのばせて？新聞に載っていた。

65歳まで働きなさいってこと？65歳までは働けますよってこと？65歳まで働かないと生活費はどうするんですかってこと？

そのことは若い人の仕事探しを圧迫しないの？

私自身は、今は自由業に近いパート。

いくら経験を生かしてとはいっても、61歳。

まだ何とか仕事をしているものの、辞め時はチラチラと頭をかすめる。

頭なんて回転しないし、体力もない、言葉も、あの、この、その、とスムーズに出てこない。

新しい事は特に覚えられない。

きっと迷惑をかけてるんだらうなあと思う時が増えてきた。

今、仕事があることに感謝しんさいと、姉。

そういえば、息子が中学生の時に言っていた。

とってもイラつく先生がいる、いつもピントがズレているオバアサン先生、生徒にもバカにされている、

ああなってまで仕事をするのはやめてね。

妹と話した。私らにどんな仕事があるんじゃろうねえ、、、何をせえいうんかねえ、、、掃除とか？いやもう腰が痛いから無理。

結局、こういうことが書いてある新聞を読まんのが一番じゃ、ということになった。